

相模台地区防災対策のアンケート結果について

1 目的

相模台地区防災計画専門部会の今年度の取り組みの一環としている、防災知識の普及・啓発に向けて、各家庭での災害への備えや備蓄状況などの現状を把握するためアンケートを実施した。

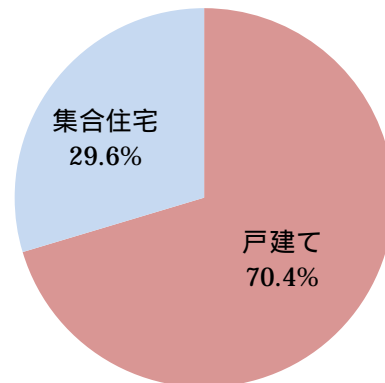
2 対象、期間等

- (1) 対象 相模台地区
- (2) アンケート期間 平成 29 年 3 月～4 月
- (3) アンケート配布数 1,990 世帯
- (4) 有効回収数(率) 1,039 世帯(52.2%)

3 アンケート結果

Q 1 お住いの形状を教えてください。

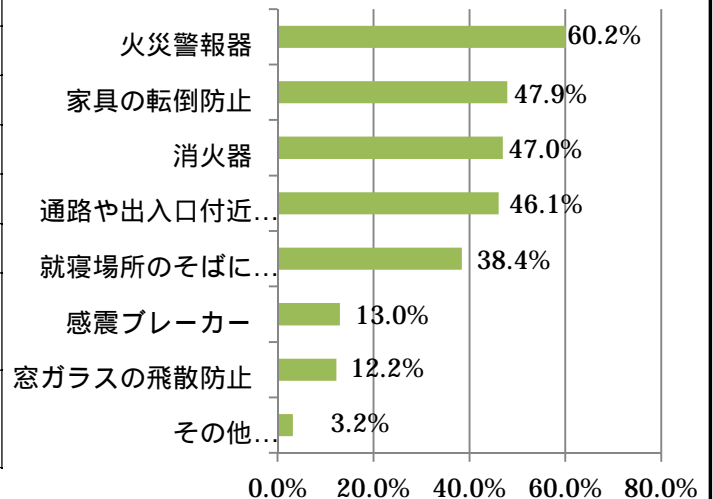
回答項目	回答	割合
戸建て	731	70.4%
集合住宅	308	29.6%



Q 2 災害に備えて、家庭で行っている安全対策に をしてください。(複数可)

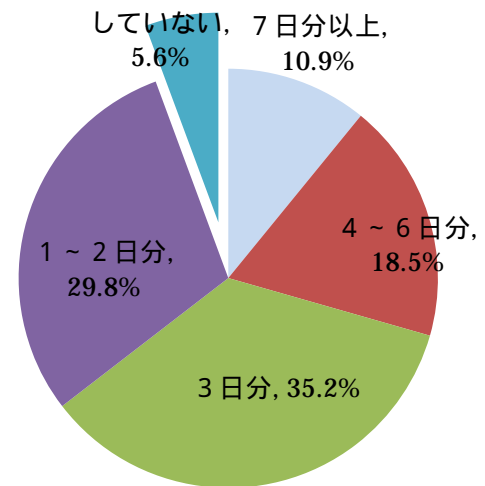
有効回収数 1,039

回答項目	回答数	割合
家具の転倒防止	498	47.9%
窓ガラスの飛散防止	127	12.2%
火災警報器	625	60.2%
消火器	488	47.0%
感震ブレーカー	135	13.0%
就寝場所のそばに家具を置かない	399	38.4%
通路や出入口付近に家具や荷物を置かない	479	46.1%



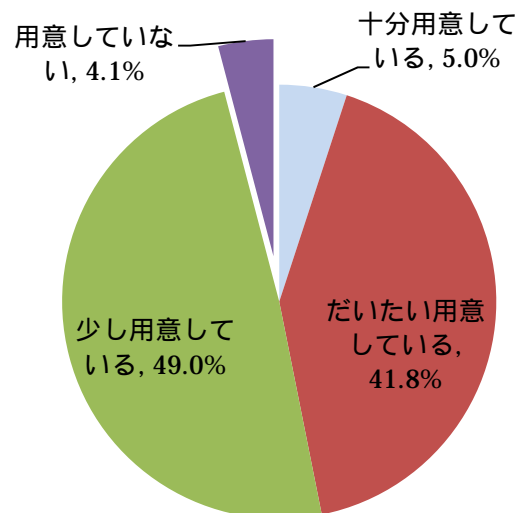
Q 3 水や食糧の備蓄はどのくらい用意していますか？

回答項目	回答数	割合
7日分以上	116	10.9%
4～6日分	197	18.5%
3日分	374	35.2%
1～2日分	317	29.8%
していない	60	5.6%
計	1,064	100.0%



Q 4 水や食料のほかに非常持出品や備蓄品（懐中電灯、ラジオ、電池、医療品、日用品など）を用意していますか？

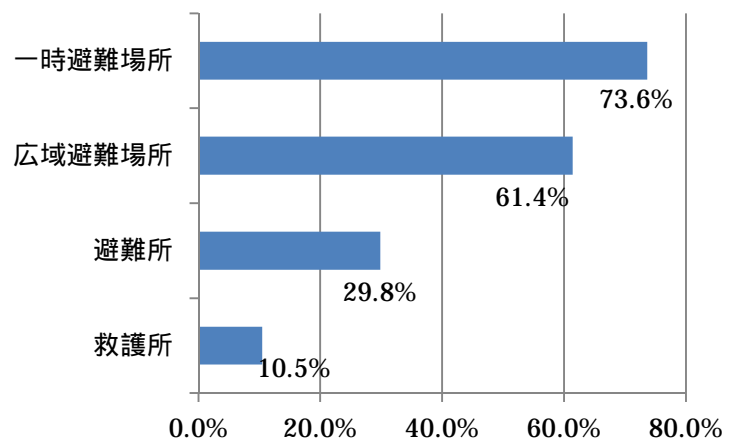
回答項目	回答数	割合
十分用意している	53	5.0%
だいたい用意している	440	41.8%
少し用意している	516	49.0%
用意していない 理由	43	4.1%
計	1,052	100.0%



Q 5 最寄りの避難場所などを知っていますか？知っている場所に をしてください。

有効回収数 1,039

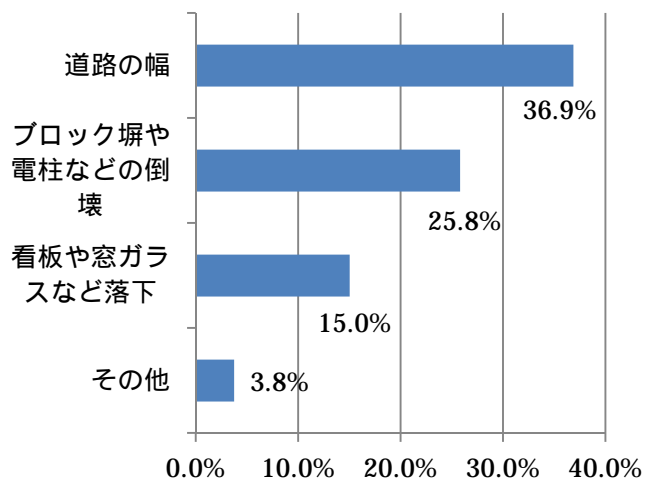
回答項目	回答数	割合
一時避難場所	765	73.6%
広域避難場所	638	61.4%
避難所	310	29.8%
救護所	109	10.5%



Q 6 災害発生時の避難準備として、普段から確認したり気にしたりしていることはありますか？

有効回収数 1,039

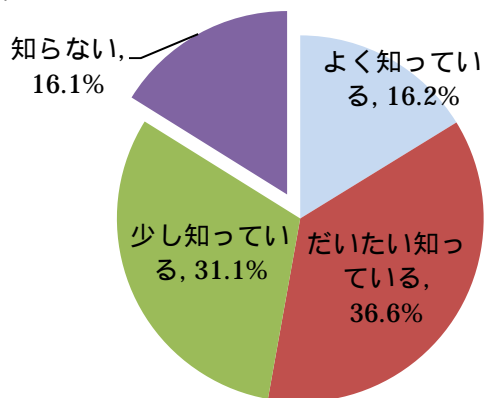
回答項目	回答数	割合
家の前や避難経路の道路の幅	383	36.9%
自宅や避難経路にあるブロック塀や電柱など倒壊の可能性のあるもの	268	25.8%
自宅や避難経路の高所にある看板や窓ガラスなど落下の可能性のあるもの	156	15.0%
その他	39	3.8%



Q 7 災害時には、皆さんで協力して助け合う必要があります。いざというときに、自治会や避難所で、どのような活動や役割があるかご存知ですか？

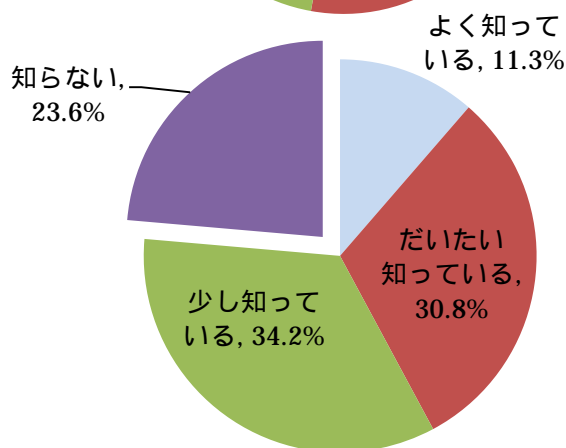
【自治会での活動】

回答項目	回答数	割合
よく知っている	166	16.2%
だいたい知っている	375	36.6%
少し知っている	318	31.1%
知らない	165	16.1%



【避難所での活動】

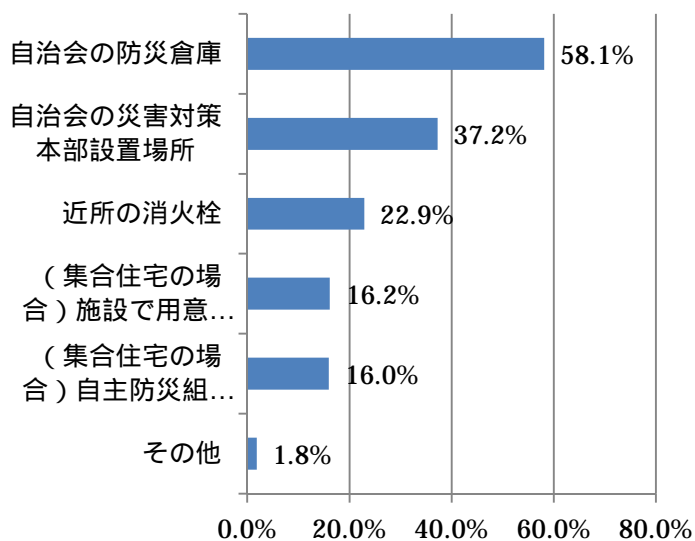
回答項目	回答数	割合
よく知っている	109	11.3%
だいたい知っている	296	30.8%
少し知っている	329	34.2%
知らない	227	23.6%



Q 8 災害発生時の活動準備として、知っている場所はありますか？知っている場所に をしてください。(複数可)

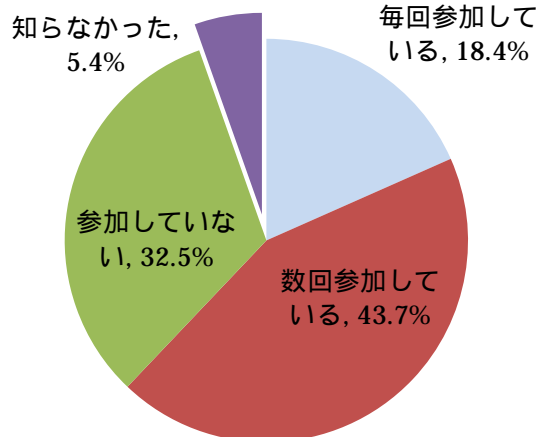
有効回収数 1,039

回答項目	回答数	割合
自治会の災害対策本部設置場所	387	37.2%
自治会の防災倉庫	604	58.1%
近所の消火栓	238	22.9%
(集合住宅の場合)自主防災組織の集合場所	166	16.0%
(集合住宅の場合)施設で用意している防災倉庫	168	16.2%
その他	19	1.8%



Q 9 相模台地区では年に1回、自治会や避難所での活動や役割を確認するために、防災訓練を実施していますが、参加していますか。

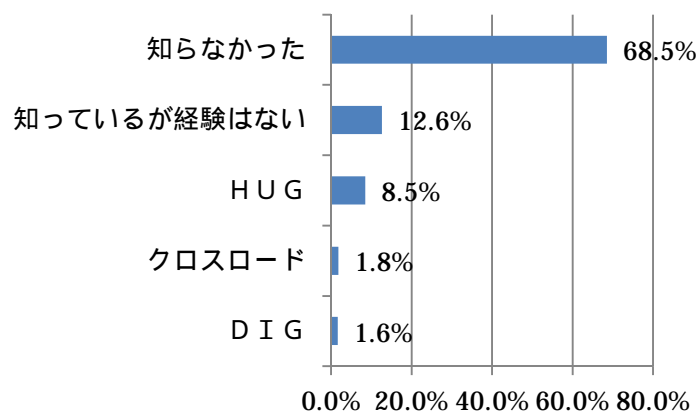
回答項目	回答数	割合
毎回参加している	190	18.4%
数回参加している	452	43.7%
参加していない	336	32.5%
知らなかった	56	5.4%



Q 10 避難所運営ゲーム (HUG)、災害時の葛藤を話し合うゲーム (クロスロード)、防災対策を検討するゲーム (DIG) をしたことがありますか？あるものに をしてください。(複数可)

有効回収数 1,039

回答項目	回答数	割合
HUG	88	8.5%
クロスロード	19	1.8%
DIG	17	1.6%
知っているが経験はない	131	12.6%
知らなかった	712	68.5%



Q11 防災について、ご家庭で工夫していることや気を付けていることがありましたら教えてください。

- 1 ガス使用中はガスから離れない。離れるときは必ず切る。
- 2 家族との連絡が取れなくなった場合の集合場所、連絡方法を決めている
- 3 子どもたちに地震や火事などについて話をしてどうしたら良いか考えたり話あっている。
- 4 非常時持出し袋（災害時に役立つ避難用品、頭を守るヘルメット、情報（ラジオ）、明かり（懐中電灯）、寒さ対策、衛生用品等）を玄関の入口近くに用意してある。
- 5 必需品をリックに入れて直ぐ飛び出すようにしている。
- 6 各自、常に、水、小食、薬等持ち歩いている。
- 7 電気や水が止まった時のための備品の確認
- 8 備蓄している食糧や水の更新
- 9 飲み水以外の生活水もペットボトルに入れて保管している（2ℓ×6本）
- 10 保存食の賞味期限に注意し買いかえる
- 11 簡易トイレの情報に注意している。（どれを買ったらよいか）
- 12 簡易トイレ（ビニール式）は、家族4人で3日分くらい使える量は保管してある。
- 13 風呂に常に水を入れて災害で断水したときにトイレに流せるようしている
- 14 避難する時にブレーカーを落とせるように紐をつけて引っ張れるようにしている。
- 15 靴を就寝場所に置いてある
- 16 地震があった直後に、近所で一人暮らし（80代）の方には必ず電話している。
- 17 災害時は近所への声をかけ
- 18 不用品は速やかに処分している。
- 19 地震発生時の避難口（玄関）開放
- 20 玄関出入り口には物を置かないよう心掛けている。
- 21 突然やってくる災害、いくら家族で防災しようが防ぎようがないのが現実。普段の健康管理し
かないと思う。体力が勝負。
- 22 地域では災害時の組織表の周知徹底が最低でも組長までは把握できたら良いと思う。
- 23 地震がきたら直ぐに動く、安全な場所に移動すること、大丈夫だろうとは思わない。
- 24 とにかく、身の安全、怪我をしない
- 25 情報に気をつけて対応するよう心がけている

6 ページに続く

- 26 ほとんど工夫はしていないが防災訓練には参加して気をつけようと思いました。
- 27 慌てない
- 28 現在、義母の介護中。緊急事態が発生したらと思うとパニックになりそう。
- 29 (質問) 災害時、近隣が高齢者が多いのでどの程度に声をかけるべきか、班長の役割は何か、気にしている。
- 30 各自主防災隊ごとの防災対策計画が必要ではないでしょうか。自治体に頼らず自助、近助、共助で何が出来ないか考えるだけでも有意義だと思います。
- 31 今回のアンケートで知らないことが多いことを改めて知りました。
- 32 高齢につき思うように行動できないと思っている。
- 33 老人世帯。知識はあってもいざと言うときたぶん役に立たないと思っている。
- 34 (要望) 感電ブレーカーは地域ぐるみでつけないと効果が少ないと思います。まず、自治会で取り付けの援助とか考えてください。
- 35 (要望) 感電ブレーカーを支給(無償にて)してほしい。